



## 2024年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月10日

上場会社名 荏原実業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6328 URL <https://www.ejk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員兼COO (氏名) 石井 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 総合企画室長 (氏名) 大野 周司

TEL 03-5565-2885

定時株主総会開催予定日 2025年3月27日

配当支払開始予定日

2025年3月28日

有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	37,503	3.4	4,251	5.6	4,443	6.7	3,157	0.5
2023年12月期	36,280	20.0	4,025	46.0	4,164	42.1	3,141	44.8

(注) 包括利益 2024年12月期 3,639百万円 (13.5%) 2023年12月期 4,209百万円 (831.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	264.22		14.2	10.5	11.3
2023年12月期	263.12		15.9	11.0	11.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 百万円 2023年12月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	42,996	23,461	54.6	1,967.87
2023年12月期	41,917	21,028	50.2	1,761.94

(参考) 自己資本 2024年12月期 23,461百万円 2023年12月期 21,028百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,968	187	1,566	14,068
2023年12月期	4,712	143	1,680	13,854

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期		42.50		42.50	85.00	1,017	32.3	5.2
2024年12月期		47.50		47.50	95.00	1,135	36.0	5.1
2025年12月期(予想)		60.00		60.00	120.00		43.5	

(注) 2025年12月期(予想)年間配当金の内訳 普通配当100円 記念配当20円(創業80周年記念配当)

### 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	6.7	4,500	5.8	4,650	4.7	3,300	4.5	276.10

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期	12,930,000 株	2023年12月期	12,930,000 株
2024年12月期	1,007,954 株	2023年12月期	995,144 株
2024年12月期	11,952,283 株	2023年12月期	11,938,084 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(注) 2021年5月12日より「従業員持株会信託型ESOP」を導入しており、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には当該信託が保有する当社株式が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	35,372	5.5	4,103	9.0	4,320	9.8	3,033	4.4
2023年12月期	33,541	18.3	3,764	39.2	3,933	35.3	2,906	32.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	253.83	
2023年12月期	243.46	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	41,125	22,223	54.0	1,864.05
2023年12月期	40,156	19,913	49.6	1,668.56

(参考) 自己資本 2024年12月期 22,223百万円 2023年12月期 19,913百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料等の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
(追加情報) .....	15
4. 財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年1月1日から2024年12月31日）におけるわが国経済は、物価上昇により個人消費の伸び悩みが見られたものの、堅調な企業業績を背景とした設備投資が継続し、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、国内の金利上昇や海外の政策変化に伴う経済への影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは以下を基本方針とし、特に「防災・減災」、「蓄電池」、「水産」の3つを注力領域として、企業価値の向上を目指しております。

- ・ 新事業の創出・新製品開発の加速
- ・ 事業領域の拡大
- ・ 安定的収益基盤の確立

これらの結果、当連結会計年度の受注高は398億33百万円（前年同期比3.6%増）、売上高は375億3百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は42億51百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益は44億43百万円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は31億57百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

セグメントごとの状況は、次のとおりであります。

## メーカー事業

環境関連製品の製造・販売を手掛ける当セグメントの受注高においては、半導体製造装置向けオゾンモニタの需要回復の遅れに加え、感染症対策製品の需要が減少した一方、水景設備の大型案件の獲得や脱臭関連製品の交換需要が重なったことにより、前年同期比6.7%増の77億43百万円となりました。売上高は、陸上養殖設備が堅調であったものの、感染症対策製品や産業向け蓄電池売上の減少により、前年同期比7.1%減の71億11百万円となりました。セグメント利益は、売上高の減少に伴い、前年同期比20.5%減の13億13百万円となりました。

## エンジニアリング事業

上下水道向けの設計・施工を手掛ける当セグメントにおいては、水インフラ設備の更新・整備需要に加えて、雨水排水施設などの防災・減災需要が安定的に推移したものの、受注高は前期の大型案件の反動により、前年同期比1.6%減の205億円にとどまりました。一方、売上高は順調な工事進捗により、前年同期比6.8%増の188億72百万円となりました。セグメント利益は、売上高の増加に伴い、前年同期比12.3%増の24億50百万円となりました。

## 商社事業

主にポンプ、冷凍機、空調機器などを商社として販売する当セグメントにおいては、民間分野の設備投資が堅調に推移し、受注高は前年同期比11.9%増の115億89百万円となりました。売上高は、受注高の増加に伴い、前年同期比5.2%増の115億20百万円となりました。セグメント利益は、売上総利益率の上昇により、前年同期比31.7%増の17億49百万円となりました。

## (受注状況)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
	受注高(百万円)	受注残高(百万円)	受注高(百万円)	受注残高(百万円)
メーカー事業	7,255	4,112	7,743	4,744
エンジニアリング事業	20,835	21,549	20,500	23,176
商社事業	10,360	5,759	11,589	5,828
合計	38,452	31,421	39,833	33,750

## (販売状況)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
メーカー事業	7,654	21.1	7,111	19.0
エンジニアリング事業	17,671	48.7	18,872	50.3
商社事業	10,954	30.2	11,520	30.7
合計	36,280	100.0	37,503	100.0

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は429億96百万円となり、前連結会計年度末と比べ10億78百万円の増加となりました。売上高の増加に伴い現金及び預金が3億64百万円増加したこと、保有株式の時価上昇等に伴い投資有価証券が5億48百万円増加したこと等が主な要因であります。

当連結会計年度末における負債合計は195億35百万円となり、前連結会計年度末と比べ13億53百万円の減少となりました。売上高の増加に伴い支払手形及び買掛金が4億52百万円増加したこと、一方で、契約負債が18億5百万円減少したこと等が主な要因であります。

当連結会計年度末における純資産合計は234億61百万円となり、前連結会計年度末と比べ24億32百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する当期純利益の計上により31億57百万円増加したこと、保有株式の時価上昇等に伴いその他有価証券評価差額金が4億82百万円増加したこと、一方で、剰余金の配当により10億77百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は140億68百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億14百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は19億68百万円（前年同期は47億12百万円の獲得）となりました。税金等調整前当期純利益の計上45億39百万円に加え、売上債権及び契約資産が3億62百万円減少、仕入債務が4億52百万円増加、契約負債が18億5百万円減少、法人税等の支払額15億11百万円等により、営業活動全体では19億68百万円の増加となったものであります。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は1億87百万円（前年同期は1億43百万円の使用）となりました。主な要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入2億49百万円、拘束性預金の増加1億49百万円、有形固定資産の取得による支出1億63百万円等であります。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は15億66百万円（前年同期は16億80百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額10億76百万円、自己株式の取得による支出5億円であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は、次のとおりであります。

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	51.4	53.6	54.9	50.2	54.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	78.5	85.1	79.8	84.2	108.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.3	0.4	0.7	0.2	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	611.8	467.0	309.0	865.4	267.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注)1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く市場環境は、公共分野では、更新期を迎えた水インフラ設備の更新・整備需要や、激甚化する豪雨災害に備えた都市部の防災・減災需要などが堅調に推移するものと見込まれます。民間分野では、回復基調を維持する国内景気に支えられ、企業による設備投資の継続が見込まれます。

こうした状況のもと、2025年12月通期の連結業績は、受注高420億円（前年同期比5.4%増）、売上高400億円（前年同期比6.7%増）、営業利益45億円（前年同期比5.8%増）、経常利益46億50百万円（前年同期比4.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益33億円（前年同期比4.5%増）を見込んでおります。

なお、当社グループでは、受注高及び売上高の官公庁割合が高く、入札時期や工事進捗などが短期的には流動的な面があります。従いまして、業績管理も年次で行っており、情報提供の適切性・有効性を重視し、業績予想は通期のみの記載としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内の同業他社の適用動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,497	14,862
受取手形、売掛金及び契約資産	14,273	13,910
商品及び製品	1,285	1,426
仕掛品	371	433
未成工事支出金	130	109
原材料及び貯蔵品	536	599
その他	270	676
貸倒引当金	△1	△56
流動資産合計	31,364	31,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,801	3,811
減価償却累計額	△2,130	△2,228
建物及び構築物 (純額)	1,671	1,583
機械装置及び運搬具	215	212
減価償却累計額	△175	△155
機械装置及び運搬具 (純額)	40	56
工具、器具及び備品	767	790
減価償却累計額	△648	△669
工具、器具及び備品 (純額)	119	120
土地	1,356	1,356
建設仮勘定	3	14
その他	34	34
減価償却累計額	△4	△10
その他 (純額)	29	23
有形固定資産合計	3,220	3,154
無形固定資産	95	90
投資その他の資産		
投資有価証券	5,889	6,437
保険積立金	429	482
投資不動産 (純額)	646	634
繰延税金資産	58	29
その他	318	308
貸倒引当金	△104	△103
投資その他の資産合計	7,237	7,788
固定資産合計	10,553	11,034
資産合計	41,917	42,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,588	13,041
短期借入金	1,010	1,010
1年内返済予定の長期借入金	80	-
未払法人税等	838	696
未払消費税等	275	242
契約負債	3,132	1,326
工事損失引当金	25	49
その他	1,049	1,139
流動負債合計	19,000	17,506
固定負債		
繰延税金負債	1,247	1,535
役員退職慰労引当金	158	158
退職給付に係る負債	260	173
その他	222	161
固定負債合計	1,889	2,029
負債合計	20,889	19,535
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	844	896
利益剰余金	17,814	19,895
自己株式	△1,943	△2,124
株主資本合計	17,717	19,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,294	3,776
退職給付に係る調整累計額	17	15
その他の包括利益累計額合計	3,311	3,792
純資産合計	21,028	23,461
負債純資産合計	41,917	42,996

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>売上高</b>		
製品及び工事売上高	27,697	29,875
商品売上高	8,583	7,628
売上高合計	36,280	37,503
<b>売上原価</b>		
製品及び工事売上原価	18,741	20,271
商品売上原価	6,396	5,505
売上原価合計	25,138	25,776
<b>売上総利益</b>		
製品及び工事売上総利益	8,956	9,604
商品売上総利益	2,186	2,123
売上総利益合計	11,142	11,727
販売費及び一般管理費	7,117	7,475
営業利益	4,025	4,251
<b>営業外収益</b>		
受取利息	0	0
受取配当金	120	124
投資不動産賃貸料	97	104
その他	23	25
営業外収益合計	241	255
<b>営業外費用</b>		
支払利息	5	7
不動産賃貸費用	55	46
為替差損	16	6
支払手数料	25	1
その他	0	1
営業外費用合計	103	63
経常利益	4,164	4,443
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	201	116
特別利益合計	201	116
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	0	7
投資有価証券償還損	-	12
特別損失合計	0	20
税金等調整前当期純利益	4,365	4,539
法人税、住民税及び事業税	1,257	1,276
法人税等調整額	△33	104
法人税等合計	1,224	1,381
当期純利益	3,141	3,157
親会社株主に帰属する当期純利益	3,141	3,157

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	3,141	3,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,065	482
退職給付に係る調整額	2	△1
その他の包括利益合計	1,068	481
包括利益	4,209	3,639
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,209	3,639
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,001	831	15,700	△1,378	16,154
当期変動額					
剰余金の配当			△1,027		△1,027
親会社株主に帰属する当期純利益			3,141		3,141
自己株式の取得				△673	△673
自己株式の処分		13		108	122
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	13	2,113	△564	1,562
当期末残高	1,001	844	17,814	△1,943	17,717

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,228	14	2,242	18,396
当期変動額				
剰余金の配当				△1,027
親会社株主に帰属する当期純利益				3,141
自己株式の取得				△673
自己株式の処分				122
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,065	2	1,068	1,068
当期変動額合計	1,065	2	1,068	2,631
当期末残高	3,294	17	3,311	21,028

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,001	844	17,814	△1,943	17,717
当期変動額					
剰余金の配当			△1,077		△1,077
親会社株主に帰属する当期純利益			3,157		3,157
自己株式の取得				△312	△312
自己株式の処分		51		131	182
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	51	2,080	△180	1,951
当期末残高	1,001	896	19,895	△2,124	19,668

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,294	17	3,311	21,028
当期変動額				
剰余金の配当				△1,077
親会社株主に帰属する当期純利益				3,157
自己株式の取得				△312
自己株式の処分				182
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	482	△1	481	481
当期変動額合計	482	△1	481	2,432
当期末残高	3,776	15	3,792	23,461

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,365	4,539
減価償却費	250	261
株式報酬費用	39	45
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	54
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	3	23
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23	△88
受取利息及び受取配当金	△120	△125
支払利息	5	7
保険解約損益 (△は益)	△2	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△201	△116
投資有価証券償還損益 (△は益)	-	12
固定資産処分損益 (△は益)	0	7
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△3,641	362
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△177	△245
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,779	452
契約負債の増減額 (△は減少)	1,471	△1,805
未払又は未収消費税等の増減額	253	△32
その他	372	△16
小計	5,419	3,337
利息及び配当金の受取額	121	125
保険金の受取額	3	25
利息の支払額	△5	△7
法人税等の支払額	△826	△1,511
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,712	1,968
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
拘束性預金の純増減額 (△は増加)	△312	△149
有形固定資産の取得による支出	△119	△163
無形固定資産の取得による支出	△52	△44
投資有価証券の取得による支出	△199	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	541	249
保険積立金の解約による収入	40	-
貸付金の回収による収入	0	0
投資不動産の取得による支出	△1	△10
その他	△40	△68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143	△187
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△91	△80
リース債務の返済による支出	△9	△12
配当金の支払額	△1,026	△1,076
自己株式の取得による支出	△627	△500
自己株式の処分による収入	74	103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,680	△1,566
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,888	214
現金及び現金同等物の期首残高	10,965	13,854
現金及び現金同等物の期末残高	13,854	14,068

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び連結子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の方法及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類、製造方法、販売市場、販売方法の類似性等を基に「メーカー事業」、「エンジニアリング事業」、「商社事業」の3つを報告セグメントとしております。「メーカー事業」は環境関連製品の製造・販売等を手掛けており、「エンジニアリング事業」は上下水道向けの設計・施工等を手掛け、「商社事業」はポンプ、ボイラや省エネ型空調機器などを商社として販売しております。

なお、各報告セグメントの主な商品、製品及び工事は、次のとおりであります。

報告セグメント	主要品目
メーカー事業	オゾン濃度計、産業用脱臭剤・脱臭装置、省エネブロワ、各種水処理関連装置、感染症対策製品、ZEB・ZEH関連商品等の製造・販売 民間用排水処理施設、水産関連施設、水景施設等の計画・設計及び施工
エンジニアリング事業	上下水道処理施設（浄水場、下水処理場、各種ポンプ場等）の設計・施工並びに関連する機械・電気設備等の設計・施工・メンテナンス
商社事業	空調設備、給排水・衛生設備等に関わる風水力機器、冷熱機器等の仕入・販売及び当該設備関連工事

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	連結財務 諸表計上 額(注)2
	メーカー事業	エンジニア リング事業	商社事業			
売上高						
官公庁	3,511	16,886	1,363	21,761	-	21,761
民間	4,143	785	9,590	14,519	-	14,519
顧客との契約から生じる収益	7,654	17,671	10,954	36,280	-	36,280
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	7,654	17,671	10,954	36,280	-	36,280
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	7,654	17,671	10,954	36,280	-	36,280
セグメント利益	1,652	2,182	1,328	5,163	△1,137	4,025
セグメント資産	5,917	8,130	5,427	19,474	22,443	41,917
その他の項目						
減価償却費	69	75	14	159	91	250
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	102	73	7	183	43	227

(注)1. 調整額の内容は次のとおりであります。

- ① セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - ② セグメント資産のうち調整額の項目に含めた全社資産の主なもの、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券、保険積立金等）、投資不動産及び管理部門に係る資産であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	連結財務 諸表計上 額(注)2
	メーカー事業	エンジニア リング事業	商社事業			
売上高						
官公庁	3,444	18,320	1,661	23,426	-	23,426
民間	3,666	551	9,858	14,077	-	14,077
顧客との契約から生じる収益	7,111	18,872	11,520	37,503	-	37,503
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	7,111	18,872	11,520	37,503	-	37,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	7,111	18,872	11,520	37,503	-	37,503
セグメント利益	1,313	2,450	1,749	5,514	△1,262	4,251
セグメント資産	5,788	8,714	5,006	19,509	23,487	42,996
その他の項目						
減価償却費	88	87	12	188	72	261
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	92	111	5	210	11	222

(注)1. 調整額の内容は次のとおりであります。

- ① セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - ② セグメント資産のうち調整額の項目に含めた全社資産の主なもの、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券、保険積立金等）、投資不動産及び管理部門に係る資産であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,761.94円	1,967.87円
1株当たり当期純利益	263.12円	264.22円

- (注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる自己株式数には、従業員持株会信託型ESOPの信託口が保有する当社株式(前連結会計年度30,100株、当連結会計年度2,200株)を含めております。
3. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額		
純資産の部の合計額 (百万円)	21,028	23,461
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	21,028	23,461
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式数 (株)	11,934,856	11,922,046
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,141	3,157
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,141	3,157
期中平均株式数 (株)	11,938,084	11,952,283

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## (追加情報)

## 従業員持株会信託型ESOP

当社は、2021年4月20日開催の取締役会において、「従業員持株会信託型ESOP」(以下「本制度」という。)の導入に伴う第三者割当による自己株式の処分(以下「本自己株式処分」という。)について決議いたしました。

本制度は、「荏原実業社員持株会」(以下「持株会」という。)に加入する当社グループ従業員(以下「対象従業員」という。)を対象といたします。そして、対象従業員のうち、一定要件を充足する者を受益者とする「従業員持株会信託(他益信託)」(以下「持株会信託」という。)を設定いたしました。

持株会信託は、信託契約後約5年にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、銀行借入により調達した資金で一括して取得いたしました。なお、当社は、持株会信託の当該借入に対し、保証を行っております。

本制度では、持株会による当社株式の取得は持株会信託からの買付けにより行います。持株会による当社株式の取得を通じ、持株会信託に売却益相当額が累積した場合には、信託終了の際に、これを受益者たる対象従業員に対して分配いたします。一方、当社株価の下落により持株会信託が借入債務を完済出来なかった場合には、当社が借入銀行に対して残存債務を弁済いたします。その際、対象従業員がその負担を負うことはありません。なお、当社は2021年5月12日付で、自己株式60,606株(株式分割後121,212株)を持株会信託へ譲渡しております。

本自己株式処分に関する会計処理については、当社と持株会信託は一体であるとする会計処理をしており、持株会信託が所有する当社株式や持株会信託の資産及び負債については、連結貸借対照表、連結株主資本等変動計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書に含めて計上しております。

なお、持株会信託が所有する当社株式(自己株式)数及び帳簿価額は、前連結会計年度、株式数30,100株、帳簿価額74百万円、当連結会計年度、株式数2,200株、帳簿価額5百万円であります。

4. 財務諸表  
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,429	13,645
受取手形	300	106
電子記録債権	1,699	1,754
売掛金	11,792	11,654
商品及び製品	971	1,426
仕掛品	371	433
未成工事支出金	78	63
原材料及び貯蔵品	533	597
関係会社短期貸付金	450	-
前払費用	102	176
その他	145	490
貸倒引当金	△1	△56
流動資産合計	29,874	30,293
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,246	1,477
構築物	55	81
機械及び装置	40	56
工具、器具及び備品	106	127
土地	1,351	1,351
建設仮勘定	3	14
その他	29	23
有形固定資産合計	2,834	3,131
無形固定資産		
借地権	8	8
ソフトウェア	39	73
電話加入権	7	7
特許権	0	0
無形固定資産合計	56	89
投資その他の資産		
投資有価証券	5,888	6,437
関係会社株式	92	49
保険積立金	427	480
投資不動産	825	481
長期貸付金	96	96
その他	159	163
貸倒引当金	△99	△99
投資その他の資産合計	7,391	7,610
固定資産合計	10,282	10,832
資産合計	40,156	41,125

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,884	7,716
電子記録債務	5,358	4,970
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	80	-
未払金	221	285
未払費用	257	270
未払法人税等	779	637
未払消費税等	259	228
前受金	3,053	1,256
工事損失引当金	17	4
その他	466	522
流動負債合計	18,378	16,891
固定負債		
繰延税金負債	1,239	1,528
役員退職慰労引当金	146	146
退職給付引当金	263	182
長期預り保証金	26	27
その他	188	126
固定負債合計	1,864	2,010
負債合計	20,242	18,901
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金		
資本準備金	831	831
その他資本剰余金	13	64
資本剰余金合計	844	896
利益剰余金		
利益準備金	141	141
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	154	152
別途積立金	12,175	13,175
繰越利益剰余金	4,246	5,204
利益剰余金合計	16,717	18,673
自己株式	△1,943	△2,124
株主資本合計	16,619	18,446
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,294	3,776
評価・換算差額等合計	3,294	3,776
純資産合計	19,913	22,223
負債純資産合計	40,156	41,125

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	33,541	35,372
売上原価	23,245	24,267
売上総利益	10,296	11,104
販売費及び一般管理費	6,531	7,000
営業利益	3,764	4,103
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	179	177
投資不動産賃貸料	78	71
その他	20	20
営業外収益合計	278	269
営業外費用		
支払利息	5	7
不動産賃貸費用	62	35
為替差損	16	6
支払手数料	25	1
その他	0	1
営業外費用合計	110	52
経常利益	3,933	4,320
特別利益		
投資有価証券売却益	201	116
特別利益合計	201	116
特別損失		
固定資産処分損	0	7
投資有価証券償還損	-	12
子会社株式評価損	157	20
特別損失合計	157	40
税引前当期純利益	3,977	4,395
法人税、住民税及び事業税	1,164	1,183
法人税等調整額	△93	177
法人税等合計	1,070	1,361
当期純利益	2,906	3,033

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
機器材料費	※2	9,443	58.2	10,598	60.6
外注費		5,836	36.0	5,785	33.0
経費		923	5.7	1,084	6.2
(うち人件費)		(216)	(1.3)	(272)	(1.5)
他勘定より振替		25	0.1	34	0.2
工事売上原価		16,229	100.0	17,502	100.0
商品売上原価		5,743		5,338	
製品売上原価		1,271		1,425	
売上原価合計		23,245		24,267	

(注)

前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1. 原価計算の方法 実際原価に基づく個別原価計算制度を採用しております。	1. 原価計算の方法 同左
※2. 他勘定より振替高の内訳 製品(ボエフ)よりの振替 25百万円	※2. 他勘定より振替高の内訳 製品(ボエフ)よりの振替 34百万円

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,001	831	-	831	141	156	11,175	3,364	14,837
当期変動額									
別途積立金の積立							1,000	△1,000	-
剰余金の配当								△1,027	△1,027
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	-
当期純利益								2,906	2,906
自己株式の取得									
自己株式の処分			13	13					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	13	13	-	△2	1,000	881	1,879
当期末残高	1,001	831	13	844	141	154	12,175	4,246	16,717

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△1,378	15,291	2,228	17,519
当期変動額				
別途積立金の積立		-		-
剰余金の配当		△1,027		△1,027
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-
当期純利益		2,906		2,906
自己株式の取得	△673	△673		△673
自己株式の処分	108	122		122
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,065	1,065
当期変動額合計	△564	1,328	1,065	2,393
当期末残高	△1,943	16,619	3,294	19,913

当事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,001	831	13	844	141	154	12,175	4,246	16,717
当期変動額									
別途積立金の積立							1,000	△1,000	-
剰余金の配当								△1,077	△1,077
固定資産圧縮積立金の取崩						△1		1	-
当期純利益								3,033	3,033
自己株式の取得									
自己株式の処分			51	51					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	51	51	-	△1	1,000	958	1,956
当期末残高	1,001	831	64	896	141	152	13,175	5,204	18,673

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△1,943	16,619	3,294	19,913
当期変動額				
別途積立金の積立		-		-
剰余金の配当		△1,077		△1,077
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-
当期純利益		3,033		3,033
自己株式の取得	△312	△312		△312
自己株式の処分	131	182		182
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			482	482
当期変動額合計	△180	1,826	482	2,309
当期末残高	△2,124	18,446	3,776	22,223